

| | | | |
|-------|--------------|--------|----------|
| 講義名称 | 卒業研究Ⅱ | 担当教員名 | 渡邊 淳子 |
| 科目群 | 専門科目 (M) | | |
| 科目区分等 | 卒業研究 (GR) 必修 | 単 位 | 1 |
| 対象学年次 | 2年・秋学期 | ナンバリング | CMGR2150 |

| | |
|----------------|--|
| 授業のキーワード | 子どもが抱える様々な問題、子どもの成長に必要な環境 |
| 授業の概要 | 秋学期は卒論の作成が授業の主要目的になります。子どもが抱える様々な問題の中から各自研究テーマを決め、子どもの成長に、大人として、母親として、保育者として、どのように関わるべきか研究します。 |
| 期待される学習成果 (目標) | 子どもの抱える問題を多角的に検討することにより、保育者は子どもといかに関わるべきか深く掘り下げることが出来ます。子どもと関わる能力の養成。 |

| 授業展開 | | |
|------|-----------|-------------------------------------|
| 回 | テーマ | 内 容 |
| 1 | オリエンテーション | この授業の目的と授業方法について説明します。 |
| 2 | 卒業論文とは | 卒業論文とは何か説明し、書式等を説明します。 |
| 3 | 研究テーマの決定 | 各自、自分の研究テーマを決定します。 |
| 4 | 目次の作成 | 研究テーマをどのように分析するか研究計画を作り、目次を作成します。 |
| 5 | 目次の検討 | 各自が作成した目次をゼミ担当教員と検討、整理します。 |
| 6 | 参考文献調査 | 各自の研究テーマに関する参考文献を探し、紹介します。 |
| 7 | 発表① | 各自それまでに調べ検討した内容を発表し、質疑応答をし、考察を深めます。 |
| 8 | 発表② | 第7講と同じ |
| 9 | 発表③ | 第7講と同じ |
| 10 | 発表④ | 第7講と同じ |
| 11 | 発表⑤ | 第7講と同じ |
| 12 | 発表⑥ | 第7講と同じ |
| 13 | 個別指導 | 卒論原稿の個別指導をします。 |
| 14 | 個別指導 | 第13講と同じ |
| 15 | 個別指導 | 第13講と同じ |

| | |
|----------------------|---|
| 定 期 試 験 | 論文と論文発表 |
| 評 価 方 法 | 論文と発表60%、授業40% |
| 使用する教科書 (必ず購入してください) | 使用しません。 |
| 参 考 文 献 | 研究テーマは各自異なるので、学生各自の研究テーマに応じて、必要なものを紹介します。 |